

一月の祖谷といえは雪合戦(2)。ごまよ  
ネ。時に今午は、二週続けてこの大会と  
なり、関係者は大変ご苦労なことをご  
しよう。

その上、全国小学生  
国が初めての開催す  
る事になり、並にこ  
の苦労はなかつたとい  
もいます。  
その上、大雪というのに雪は  
びく雨が降り、雪合戦のコーン



ユキが...ちんも  
永環

初の全国小学生  
大会を四

## 雪合戦

## スポーツ

島スポーツ少年団高野雪合戦部着  
日本一に輝く

かんエサのコートで奥行せざるをえなふり、  
り、良いコンテントゾの大会とはなうぶ  
少々残念ではありましたが。

それが、若手、老手、島根等々から参加  
があり、二三日早朝から熱戦が続きまし  
小学生の試合は、非常にスリリングなもの  
で、有利に転回していき、雪球を相手に  
投げることになり、逆転されたり  
して、見ている者を驚かせました。  
昨年、日本一に輝いた栗祖谷のチームと  
健闘しましたが、準決勝で破れこまいました。



決勝は、中国大会のライバルチ  
ム、島根、た原市から参加の「スポ  
ツ少年団高野雪合戦部着」と  
鳥取、浜田市の「あすはスポーツク  
との対戦となりました。

決勝戦にふさわしい戦いとなり  
あすはスポーツクラブが二セットを  
勝ち、二セット目は、スポーツ少年団  
高野が勝ち、いよいよ、アウットの選  
手が一人という戦い。  
結果、スポーツ少年団高野が逆  
転で優勝の喜びにひたりました。  
熱戦の決勝戦を見て大人の世  
かえ、いいゲームを見せこころうた  
という絶賛の声があつた程ま  
らしい試合でした。

スポーツとしての雪合戦を目  
ざしているチームは様々な点と違  
いが見えました。  
スポーツといえは「心と身体」をき  
たえる事を基本に日々努力をあ  
るのか、どのスポーツでも同じ。

甲子園でも、グラウンドへの出入りに  
はどの選手もききんと「お」をして出退場  
している事よく分かります。  
同じように、雪合戦もスポーツとして組  
んでいるチームは、その態度から違つていま  
した。動かせば身体はききまていけるご  
しようが心のえはそうはいきません。  
きちんと指導する人がいて、日常的に指導  
して自身につくものだとおもいます。  
その違いは、卓球とピコポの違いがあ  
ぐらい、決勝を闘ったチームの素晴らし  
さが、強く残った小学生の全国大会でした。